

令和 8 年 5 月 2 9 日  
埼玉県東部地域道路交通研究会 事務局  
八潮市都市整備部北部拠点整備課

## 「東埼玉道路沿線地域における BRT など新たな交通システムの導入構想」を公表します！

### 【経緯】

埼玉県東部地域では、近年、大型商業施設の立地に伴い、周辺道路で渋滞が発生するなど様々な影響が生じています。これらの問題の解決に向け、令和5年2月10日に、災害、渋滞対策、地域振興など、まちづくりに資する施策提言を行うことを目的に「埼玉県東部地域道路交通研究会」を設立し、調査・研究を進めてまいりました。

この度、国道4号（東埼玉道路）等の道路空間を活用した BRT など新たな交通システムの導入に向けた構想が取りまとめられましたので、公表します。

※BRT（Bus Rapid Transit\_バス高速輸送システム）

走行空間、車両、運行管理等に様々な工夫を施すことにより、従来のバスに比べ、速達性、定時性、輸送力を高め、利用者に高い利便性を提供するバスシステムです。

### 【公表資料概要】

#### (1)構想の趣旨

（仮称）外環八潮スマート IC 周辺から春日部市庄和 IC までの区間を繋ぐ東埼玉道路に自動運転専用道路を整備し、BRT など新たな交通システムの導入やパーク＆ライドを実現することにより、人やモノの流れを公共交通機関に振り替えることで、渋滞緩和、経済性・生産性の向上、環境負荷の軽減が期待できることから、埼玉県東部地域における BRT など新たな交通システムの導入に向け、本構想を策定しました。

#### (2)自動運転 BRT の整備効果 ※詳細は、3 ページをご覧ください。

- ①東埼玉道路周辺はバス利用者が多く、渋滞に左右されず、定時運行が可能なモビリティへの需要が期待できる。
- ②草加工業団地、草加・八潮工業団地、草加柿木フーズサイト、東埼玉テクノポリス、松伏田島産業団地、豊野工業団地に通勤する人たちの交通利便性の向上が期待できる。
- ③災害時等における消防や救急等の緊急車両用道路としての活用など、レジリエンスの向上が期待できる。
- ④先端技術を活用した新たな交通システムを拠点としたコンパクトかつスマートなまちづくりが期待できる。

## 【添付資料】

「東埼玉道路沿線地域におけるBRTなど新たな交通システムの導入構想」

※公表資料及び活動経緯は八潮市HPにてご覧いただけます。

(活動経緯)

[https://www.city.yashio.lg.jp/shisei/machizukuri/hokubukyoten/sonota/tobu\\_kenkyu.html](https://www.city.yashio.lg.jp/shisei/machizukuri/hokubukyoten/sonota/tobu_kenkyu.html)

(公表資料)

<https://www.city.yashio.lg.jp/shisei/machizukuri/hokubukyoten/sonota/dounyuukousou.html>



八潮市HPの二次元バーコード

※本件は、春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市及び松伏町の6市1町の共通の報道発表となります。春日部記者クラブへは春日部市から、越谷記者クラブへは八潮市から報道発表資料を送付させていただいております。

なお、本件に関するお問い合わせは、八潮市都市整備部北部拠点整備課へお願いいたします。

お問合せ先

埼玉県東部地域道路交通研究会

事務局：八潮市 都市整備部 北部拠点整備課

電話：048-996-3904 (直通)

E-mail：hokubu@city.yashio.lg.jp

